

まちのエンガワ 通信 No.59

中野まちのエンガワ・プロジェクト、なかの育フェスへのお問合せ●Eメール/nakanoikufes@gmail.com●Tel090-4712-9319(中村)

江古田地区こどもまつり 盛りあげ隊参上!



●育フェスつながり プロジェクトとは

第二回なかの育フェス開催直後に誕生した。通称略して1TPと呼ばれている。毎年6月に開催される育フェスでの反省をもとに、中野区内のイベント等で、そのノウハウを活かして参加。またそこでの実践を翌年の育フェスに活かすという形で、通年にわたり活動している。その中で「あそび村」「大江戸探検倶楽部 中野編」等が誕生している。

こどもまつりの参加で 見えてきたものは?

10月20日(土)に江古田区民活動センターで開催された「こどもまつり」に今年も「育フェスつながりプロジェクト」として参加しました。

●地域まつりの現状
長年開催されている地域

nyao!



まつりは、支えている人達の高齢化や、ボランティアの質的な変化で、これまでと同様な内容、規模で続けていく事が徐々に困難になってきています。その中で「ボランティア」として参加する人はごくまれで、PTAはある意味「お仕事」とし

第七回

なかの育フェス



2019年
6月15日(土)・16日(日)

- 場所 なかのZERO 西館
主催 中野まちのエンガワプロジェクト
中野ZERO 指定管理者
内容 「子育て」「あそび」
「まちづくり」「アート」の
ブースやWSがもりだくさん!
★出展募集は2019年1月より!



エカイエは複数の人達が一緒に支えて創る「カフェ」。育フェスやエンガワ等のコミュニティの活動の拠点にもなっています。

●中野区上高田1-34-1
電話03-3360-3330

て参加し、運営には当日のみ、地域の中で一緒に割る関係が作りづらい状況。

●楽しいを共有できる環境
しかし、こどもまつりでは、

今後に活かしたい工夫とは？

●マニュアル化

毎年誰がやっても同じ内容になる実務作業は、当日振られた担当者がすぐわかるように、やる事、準備する物をリストアップ！



イベントの原点である「楽しさ」を忘れず、どの様な参加のしかたでも、皆が楽しい環境をつくっていく工夫が求められています。



●一緒に体験してみる

遊びや工作など、「楽しい部分」はなるべく皆で一緒に実際やってみる。話し合いより、準備作業で楽しくおしゃべり～！



「おもいっきり 飛ヒコーキ大会」

やってみました!!

事前の大人だけの「紙ヒコーキ研修会」の結果、やっぱり、うまくとぶと「ソーカイ!!!」という実感を皆で持ちました。
本番は大人や子どもが混ざって参戦。
目をキラキラさせながら何度も何度も飛ばす子がいいて、飛距離は誰もかなわなかった。
今後も「やってあそぶ!」基本で応用できそうです。



広がる ともいき物語

中野、東中野に住む皆さん、こんにちは。

私は東中野に来て、2年と半年が経ちますが、
エカイエを通じて、色んな人と出会ったり、
近所のお店の人と仲良くなったり、
「ともに生きているなあ」と感じる人が増えてきました。

これからも、お互いの物語に耳を傾けて、
「ともに生きているなあ」と感じる仲間の輪を、
広げていけたらと思います。

11.7(水) 19:00-21:00

ご近所ストーリー

11.24(土) 17:00-22:00

泣きBAR @ともいきの家

参加費：1コイン(500円) @エカイエ(落合/東中野)